



企業の課題解決に大学ゼミが挑戦



課題解決ラボ2019

参加大学ゼミ 本日エントリー受付スタート!

参加から発表会までのスケジュール

- ①大学ゼミ・エントリー**【3月25日(月)～4月8日(月)】
エントリーシート(研究計画書)に必要事項を記入のうえ、大学ゼミ単位で事務局へ送付いただきます。
- ②参加企業決定**
- ③企業とのマッチングが成立した大学ゼミが研究スタート**
エントリーシート(研究計画書)をもとに、課題解決ラボ実行委員会にて大学ゼミと企業とのマッチングを行います。ゼミは、20チームに絞られ、1企業につき2つのゼミが研究を行います。
- ④企業訪問**【5月中旬～6月中】
各ゼミが、マッチングされた企業を訪問。経営者や担当者とディスカッションをし、研究課題の抽出を行います。課題設定は、ゼミの研究・専門分野を考慮しながら行っていただきます。
- ⑤中間発表**【8月8日(木) 神戸新聞本社会議室】
マッチングされた企業の方(経営者、ご担当者)と課題の方向性についてのすり合わせを行っていただきます。また、発表内容に対し、課題解決ラボ実行委員会(委員長:神戸大学大学院経営学研究科・南知恵子教授)の方からコメントをいただき、以降の研究の進め方に反映してもらいます。
- ⑥調査研究**【8月中旬～】
企業へのヒアリングなどが必要な場合、随時、ゼミの代表者と企業のご担当者が連絡を取り合いながら調査研究を進めていきます。
- ⑦発表会(公開プレゼンテーション)**【10月26日(土) 神戸ハーバーランド スペースシアター】
これまでの研究成果を公開にて発表していただきます。発表において、優秀なチームは表彰されるとともに、神戸新聞特集紙面ならびにMラボホームページなどにて紹介されます。発表会終了後、参加企業と学生による懇親会を開催します。

『Mラボ課題解決ラボ』とは?

企業が抱える課題を大学のゼミ単位で調査研究するプロジェクトです。商品開発や販売戦略、マーケティング分析など企業から出された課題を、大学ゼミと企業の担当者(窓口)が協力して調査研究をします。研究テーマは、ゼミの研究活動における専門的知見を踏まえたうえで設定されます。「企業に深く入り込み」、「ゼミの専門性を生かしながら」調査研究を進めていく実践型インターンシッププロジェクトです。6月の企業訪問、8月の中間発表などを経て、10月に神戸ハーバーランドスペースシアターで研究成果を公開プレゼン大会にて発表頂きます。

この機会を通じて、企業と学生の新たな出会いを創出し、双方にとって意義ある成果につなげることを目指します。

過去の参加大学

関西学院大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸学院大学、神戸大学、兵庫県立大学、武庫川女子大学、流通科学大学、大阪経済大学、関西大学、近畿大学、京都大学、京都産業大学、立命館大学、愛知大学、名古屋学院大学

過去の参加企業

有馬芳香堂、井上食品、ウィル、植垣米菓、エム・シーシー食品、大月真珠、音羽電機工業、オリバーソース、鍵庄、カネテツデリカフーズ、カネヘイ、カワノ、菊正宗酒造、キッザニア甲子園、グリップインターナショナル、剣菱酒造、ケンミン食品、神戸ペイシェルトンホテル&タワーズ、コーベビー、伍魚福、サンエース、昭和精機、ジェム、シュゼット、シン・エナジー、TAT、デジアラホールディングス、東洋ナッツ食品、富永貿易、ドンク、ナンバーズリー、早駒運輸、バリュープランニング、ヒョウベイ、ファミリア、ホロニック、本高砂屋、マキシン、マニックス、まねき食品、マルカン酢、吉田ピーナツ食品、ワシオなど

『Mラボ課題解決ラボ2019』大学ゼミエントリー方法

Mラボホームページ(<http://m-kobe.com/>)内の『課題解決ラボ/大学ゼミ募集要項ページ』をご確認いただき、所定のエントリー用紙に必要事項を記入の上、Mラボ事務局へメール(mlabo@kobe-np.co.jp)にてご送付ください。期間は3月25日(月)～4月8日(月)17時までとなります。

【主催】



神戸新聞社

【共催】兵庫県中小企業団体中央会

【お問い合わせ】 神戸新聞社 地域総研 TEL.078-362-7079



M ラボ

検索